

デジタルコンテンツ市場

情報環境論(7)

1

主要なデジタルコンテンツ市場

- デジタル音楽
- 電子書籍
- 動画
- ゲーム
- 情報配信
- インターネット通販
- インターネット広告
- アプリ

2

デジタル音楽の歴史

1979年 ウォークマン発売 (カセットテープ)

1992年 MDの登場

1998年 MP3プレイヤー登場 (mpman, Rio PMP300)

1999年 メモリースティックウォークマン (ATRAC)

1999年 WMAの登場

2001年 iPodの発売 (AAC)

3

デジタルコンテンツの保護

- デジタル著作権管理 (DRM)
 - ✓ 特定の環境でのみ利用できるようにする技術
 - CSS, Windows Media DRM, FairPlayなど
 - ✓ 多くは「鍵」を用いた暗号化
- 法律による保護
 - 1997年 不正競争防止法 (2011年より罰則) (日本)
 - 1998年 デジタルミレニアム著作権法 (アメリカ)

4

デジタル音楽配信

2002年12月 着うた開始（現レコチョク）

2003年4月 iTunes開始（当初アメリカ翌年世界展開）

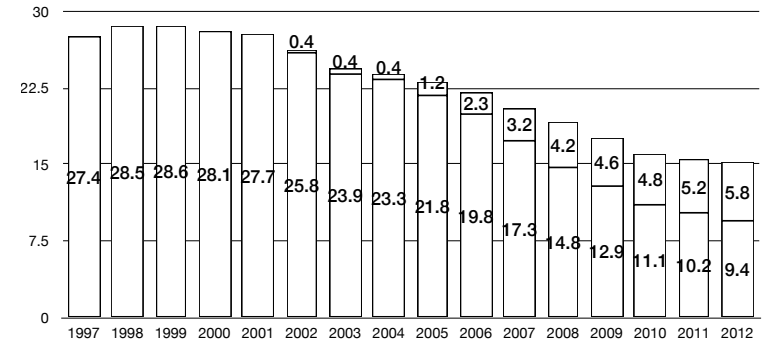
2005年8月 日本iTMS開始

5

世界の音楽売上実績

パッケージ売上

有料音楽配信売上



単位：10億USD

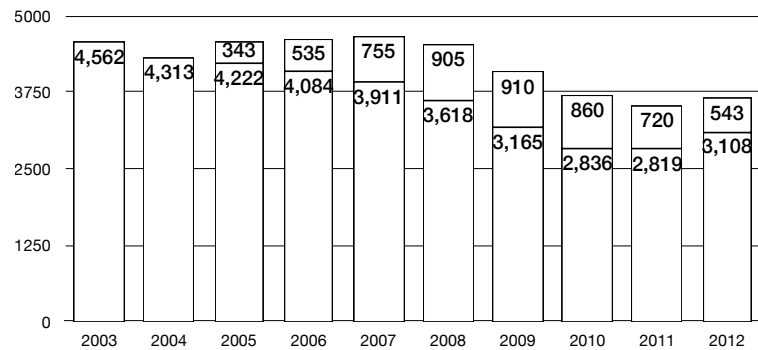
日本のレコード産業2013年版（日本レコード協会編）より

6

日本の音楽売上実績

音楽ソフト金額

有料音楽配信金額



単位：億円

日本のレコード産業2013年版（日本レコード協会編）より

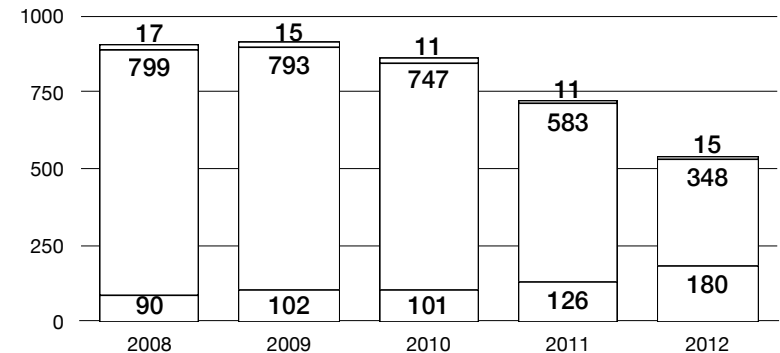
7

日本の有料音楽配信金額内訳

インターネットダウンロード

モバイル

その他

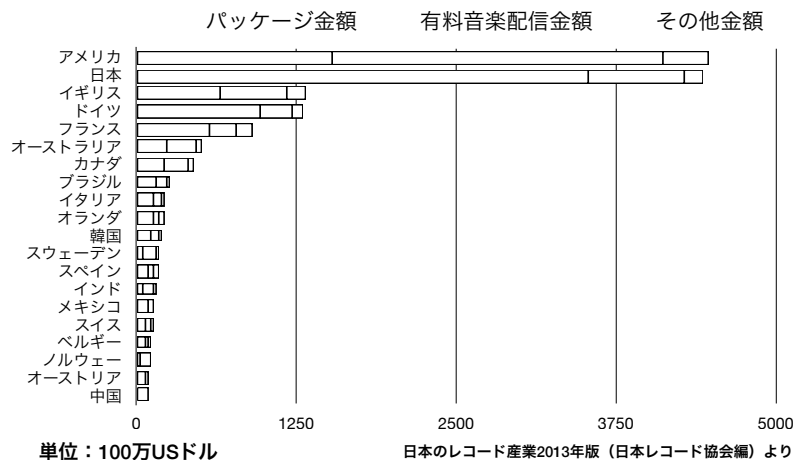


単位：億円

日本のレコード産業2013年版（日本レコード協会編）より

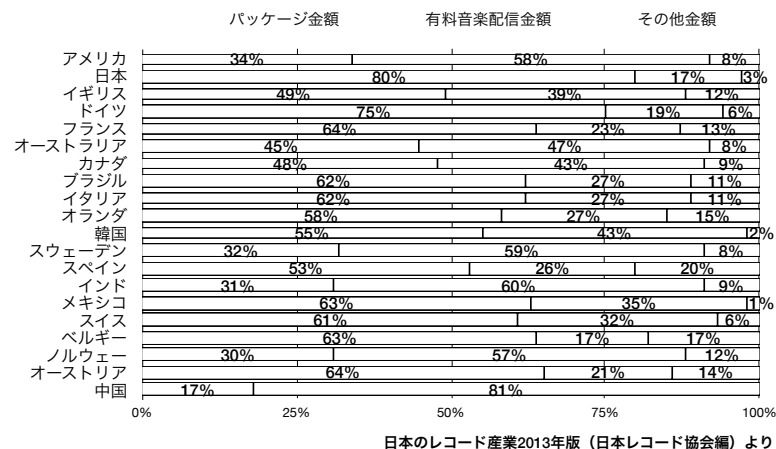
8

世界の音楽売上(2012年)



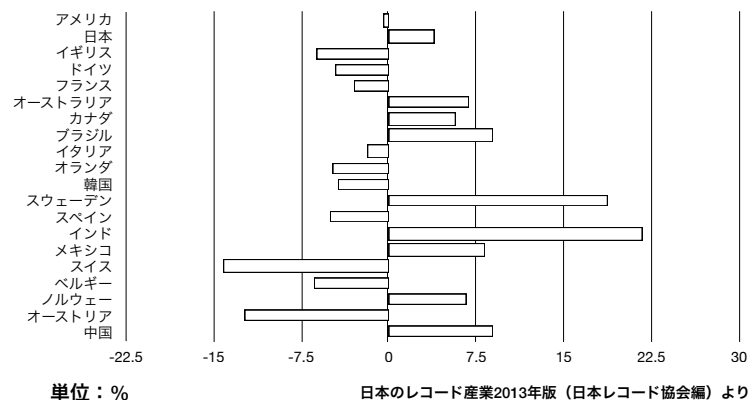
9

世界の音楽売上比率(2012年)



10

世界の音楽売上対前年比



11

日本のデジタル音楽市場

- 音楽全体の売上はやや減少傾向＝世界的にも減少傾向
- 有料音楽配信もやや減少傾向 ⇔ 世界的には増加傾向
 - ✓ インターネット配信は増加傾向（2012年で0.49%）
 - ✓ モバイルでの配信が急減
- 有料音楽配信の比率は世界的にみてもかなり少ない
- 有料音楽配信の比率の多い国は売上が成長傾向

12

日本における電子書籍

- だいぶ前
 - ✓ 電子ブック / 電子辞書 (8cm CD-ROM)
- 少し前
 - ✓ 携帯小説
- 最近
 - ✓ ネット配信+クラウドベース管理
 - ✓ ハードウェアのバリエーションの増加
 - ✓ フォーマットの充実

13

メディアの進化

- ネット配信=ネット書店の増加
 - ✓ ネットワークの高速化
 - ✓ フォーマットの標準化
 - ✓ 出版業界の対応 → 出版デジタル機構
- クラウド管理
 - ✓ デバイス非依存

14

ハードウェアの進化

- 読みやすいディスプレイの開発
 - ✓ 高精細ディスプレイ
 - ✓ 電子ペーパー
- ネットワークの高速化
 - ✓ Wi-Fi / 3G / LTE
- その他
 - ✓ タッチパネル
 - ✓ 長時間バッテリー

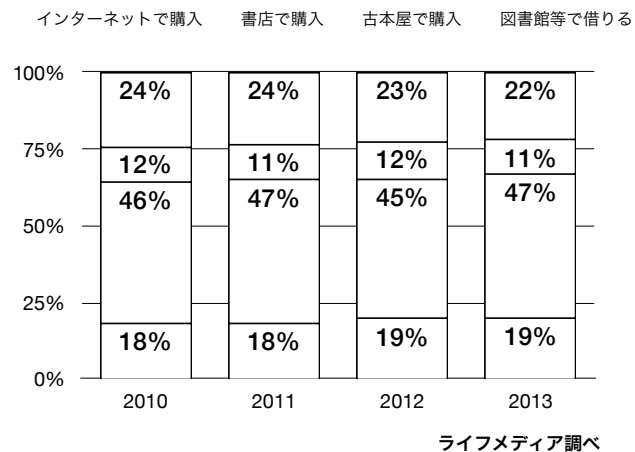
15

電子書籍フォーマット

- XMDF
 - ✓ シャープが提唱
 - ✓ 電子書籍交換フォーマット標準化プロジェクトの基盤
 - ✓ ルビ / 縦組みなど日本固有の書式に対応
- EPUB
 - ✓ 国際電子出版フォーラム (米国) が提唱
 - ✓ ルビ / 縦組みなどはEPUB3.0で対応
- その他
 - ✓ .book → ボイジャーが提唱 (電子コミック)
 - ✓ AZW → AmazonのKindleで採用

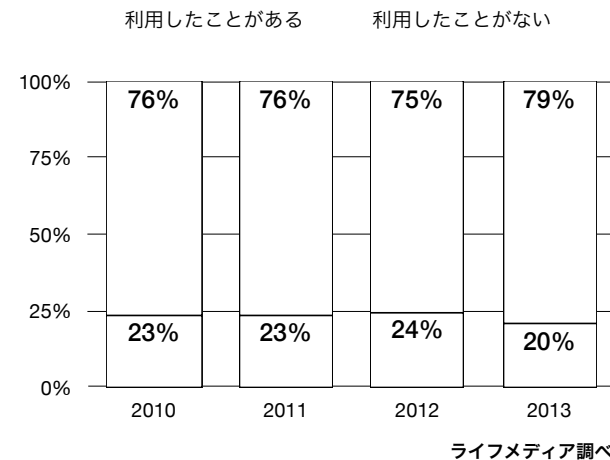
16

書籍入手法（日本）



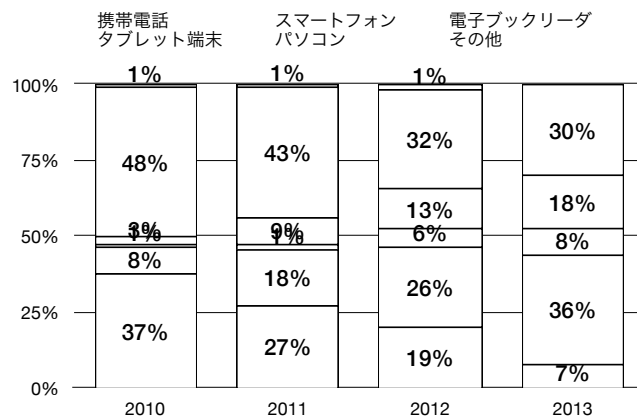
17

電子書籍の利用（日本）



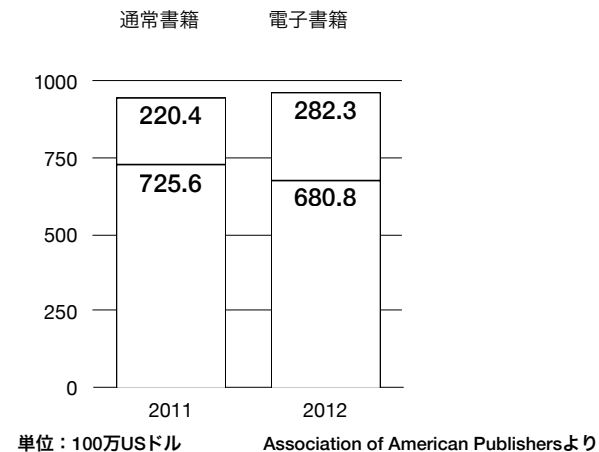
18

電子書籍の利用形態（日本）



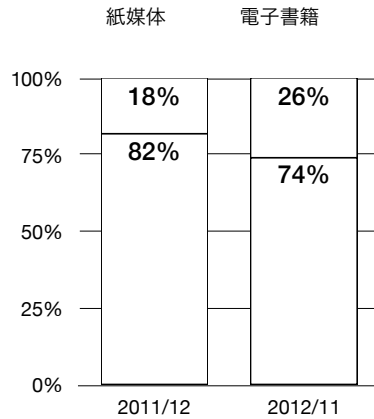
19

書籍売上（アメリカ）



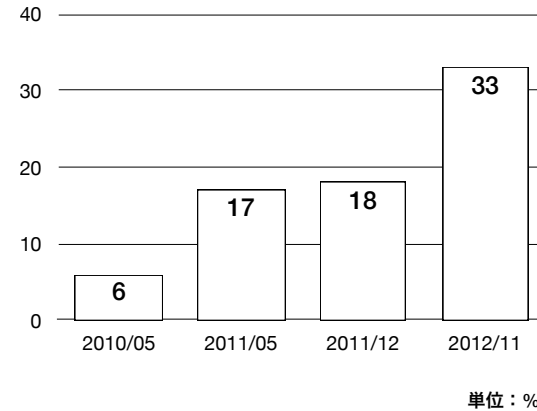
20

過去1年の読書形態（アメリカ）



21

電子ブックリーダー/タブレット保有率



22

日本の書籍市場

- 再販売価格維持制度（再販制度）
 - ✓ 出版社が卸・小売業者に販売価格を遵守させる
- 委託販売
 - ✓ 売れ残った書籍は返品可能とする
- 書籍価格の高止まり
- 電子出版は再販制度対象外 → 出版社は電子書籍に消極的

23

書籍販売の契約形態

- エージェンシー契約＝委託販売
 - ✓ 出版社が販売価格を設定
 - ✓ 書店は手数料を受け取る
 - ✓ 書店に価格設定の自由度がない
- ホールセール契約（卸売契約）
 - ✓ 出版社は書店への卸売価格を設定
 - ✓ 書店は客への販売価格を決定
 - = 書店に価格設定の自由度がある

24

各国の書籍販売状況

- アメリカ
 - ✓ ホールセール契約が中心
 - ✓ 再販制度は違法
- イギリス
 - ✓ 1997年以降 再販制度は違法
- フランス
 - ✓ 1982年に再販制度が成立
 - ✓ 貸本屋が繁盛しているらしい
- ドイツ
 - ✓ 書籍の再販あり
 - ✓ ネット書店が売上を伸ばしている（オーストリアやスイスなどからは再販不適用）
- 韓国
 - ✓ 2008年以降再販は廃止

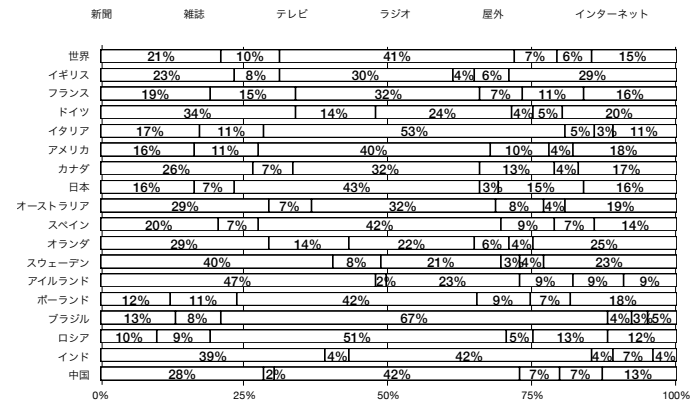
25

ゲーム

- コンソールゲーム
 - ✓ 歴史的に日本では強い
 - ✓ スマホ・タブレットに市場が移りつつある
- PCゲーム
 - ✓ 韓国・中国・アメリカで普及
 - ✓ オンラインゲームなどに強い
- 中国の台頭
 - ✓ テンセント → 世界一のゲーム会社

26

インターネット広告



27